



WE TRY NEW

いつも未来に挑戦

TAYCA REPORT

第146期 年度報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

The logo for TAYCA, featuring the letters 'TAYCA' in a bold, blue, sans-serif font. The letter 'Y' is stylized with a red and orange triangle above it.

テイカ株式会社

証券コード:4027



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。
 当社は平成24年3月31日をもちまして、第146期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）を終了いたしましたので、決算の概況などにつきまして、ご報告申し上げます。

平成24年6月

代表取締役社長 **清野 學**

当期の業績について

当期の連結業績は、前期に比べ、売上高が7.6%増の344億8千万円、経常利益が29.5%増の34億1千3百万円、当期純利益が15.3%増の17億3千9百万円となりました。当期は主力の酸化チタン関連製品の販売が好調に推移したこと、販売量の増加に伴い工場稼働率が改善したこと等により、増収増益となりました。
 なお、当期の期末配当金につきましては、1株当たり6円とさせていただきます。

来期の見通しについて

今後の経済見通しにつきましては、震災復興事業の本格化などにより、緩やかに回復するものと期待されますが、原油高や電力供給の制約など懸念材料もあり、引き続き不透明な状況が続くと予想されます。
 このような状況下、来期の連結業績は、現時点で売上高360億円、経常利益28億円、当期純利益16億円を見込んでいます。
 なお、来期の配当金につきましては、現時点で当期と同様に1株当たり6円を予定しています。

中期経営計画について

当社グループは、2019年に迎える創業100周年の目標として策定しました長期経営ビジョン「Challenge 100」に基づき、その通過点である2012年度からの3ヶ年中期経営計画を新たに策定し、全社員の共通認識となる明確な中間目標を設定いたしました。

これまで培ってきた企業基盤を礎に、機能性化学品など高付加価値製品への積極的な展開と経営資源の重点配分による更なる躍進の他、環境関連製品の新規開発やコア技術を核とした高付加価値製品の展開を進め、それらの早期事業化を推進して

強靱な経営体質の構築を目指し企業価値向上を図っております。

計画達成に向けて

■ 基盤事業

酸化チタンは海外への拡販により売上拡大を図ります。また、原材料価格が値上がり傾向にあるなか、生産工程改良や省エネ技術の導入により、利益を確保できる体制を構築します。

界面活性剤は国内販売を拡大するとともに、タイカタイランドの生産体制を強化して東南アジアでの大幅な拡販を目指します。

財務ハイライト



■ 成長事業

機能性微粒子製品および表面処理製品の国内・海外シェア拡大をメインに、無公害防錆顔料や電気・電子材料についても海外の拡販を目指します。

■ 次世代事業

研究開発の強化のため、新規事業に係る開発費を重点投入し、次期中期経営計画期間での新規事業の立ち上げの基礎固めをします。

株主の皆様へ

当社グループは、グループの総力を挙げて変化の激しい時代に対応し、中期経営計画の達成と、その後の持続的な成長に向け、より一層の努力をしてまいります。

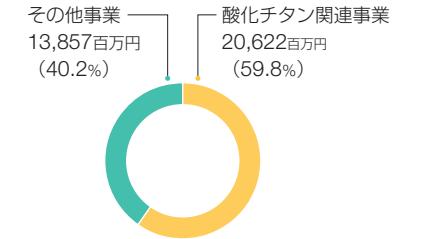
株主の皆様におかれましては、当社の事業にご理解を賜り、今後とも末長いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

長期経営ビジョン「Challenge 100」



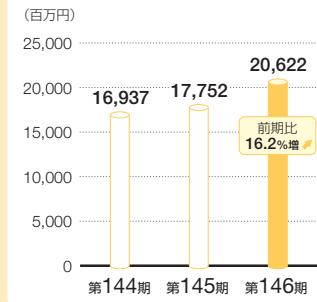
事業区分	主要な事業内容	会社名
酸化チタン関連事業	酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、光触媒用酸化チタン等の製造、販売	当社 テイカ商事(株)
その他事業	界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、エレクトロ・セラミックス製品等の製造、販売 化学工業薬品等の輸送、保管	当社 テイカ倉庫(株) テイカ商事(株) ティーエフティー(株) 朝日商運(株) TAYCA(Thailand)Co.,Ltd.

セグメント別売上高構成比



■ 酸化チタン関連事業

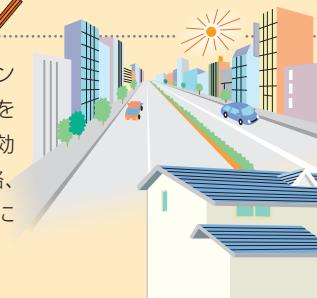
汎用用途の酸化チタンは、国内は東日本大震災の影響による停滞から概ね回復し、インキ・塗料向け等の販売が好調、輸出も中国・アジア市場を中心に堅調に推移したことで販売数量、売上高ともに前期を上回りました。機能性用途の微粒子酸化チタン、表面処理製品は、国内、輸出ともに化粧品向けの販売が好調に推移。売上高は前期を上回りました。



こんなところに

テイカの製品

赤外線遮蔽酸化チタンは、太陽光中の近赤外線を遮蔽し、温度上昇を防ぐ効果があります。舗装道路、建物の屋根や外壁などに使われています。



■ その他事業

界面活性剤は、日用品向けが輸入品の攻勢を受け、販売数量、売上高ともに減少。海外の連結子会社は引き続き好調に推移しました。硫酸は、販売数量、売上高ともに前期並みを維持。無公害防錆顔料は、円高による輸出の減少で売上高は前期を下回りました。導電性高分子酸化重合剤は、中国品の攻勢により売上高は前期を大きく下回りました。



こんなところに

テイカの製品

エレクトロ・セラミックス製品は、電圧を加えると振動し超音波を発生する機能があります。妊婦検診や健康診断で用いられるエコー検査装置などに使われています。



住まいの中のティカの製品

ティカの製品はわたしたちの家庭内でも、さまざまな製品に使用されています。その一部をご紹介します。

寝室

日焼け止め化粧品には
微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面处理製品
家具には
酸化チタン
カーテン・ブラインドには
酸化チタン、光触媒用酸化チタン
が使われています。

子ども部屋

おもちゃ、文具には
酸化チタン、界面活性剤
パソコンには
導電性高分子用薬剤
が使われています。

外壁・屋根

外壁や屋根には
酸化チタン
赤外線遮蔽酸化チタン
光触媒用酸化チタン
が使われています。

車

車には
酸化チタン
無公害防錆顔料
微粒子酸化チタン
が使われています。

リビング

空気清浄機には
光触媒用酸化チタン
壁紙には
酸化チタン、界面活性剤
液晶テレビには
導電性高分子用薬剤
が使われています。

キッチン

台所用洗剤、ゴム手袋には
界面活性剤
食品包装フィルムには
酸化チタン
冷蔵庫には
無公害防錆顔料
が使われています。

浴室・洗面所

衣料用洗剤、シャンプーには
界面活性剤
洗濯機には
無公害防錆顔料
が使われています。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成24年3月31日現在)	前期末 (平成23年3月31日現在)
1 資産の部		
流動資産	25,221	22,677
現金及び預金	5,491	5,438
受取手形及び売掛金	11,157	9,777
商品及び製品	5,127	4,565
仕掛品	524	572
原材料及び貯蔵品	2,349	1,931
繰延税金資産	252	246
その他	321	147
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	15,748	16,595
有形固定資産	10,080	10,961
建物及び構築物	4,170	4,398
機械装置及び運搬具	3,728	4,788
土地	1,224	1,238
建設仮勘定	643	178
その他	312	357
無形固定資産	195	139
投資その他の資産	5,472	5,493
投資有価証券	4,624	4,488
長期前払費用	276	300
繰延税金資産	265	364
その他	329	364
貸倒引当金	△23	△23
資産合計	40,970	39,273

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当期末 (平成24年3月31日現在)	前期末 (平成23年3月31日現在)
2 負債の部		
流動負債	9,958	8,677
支払手形及び買掛金	4,808	3,906
短期借入金	456	298
1年内返済予定の長期借入金	1,411	1,725
未払法人税等	764	637
賞与引当金	374	324
その他	2,142	1,784
固定負債	5,247	6,375
長期借入金	2,586	3,610
長期未払金	102	145
退職給付引当金	2,557	2,613
役員退職慰労引当金	—	5
負債合計	15,205	15,052
3 純資産の部		
株主資本	24,450	23,011
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,767
利益剰余金	8,367	6,926
自己株式	△539	△537
その他の包括利益累計額	1,226	1,121
その他有価証券評価差額金	1,333	1,180
為替換算調整勘定	△107	△58
少数株主持分	88	87
純資産合計	25,765	24,220
負債純資産合計	40,970	39,273

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	34,480	32,039
売上原価	26,312	24,796
売上総利益	8,167	7,243
販売費及び一般管理費	4,704	4,523
営業利益	3,462	2,720
営業外収益	135	138
営業外費用	184	221
経常利益	3,413	2,637
特別損失	346	230
税金等調整前当期純利益	3,067	2,407
法人税、住民税及び事業税	1,181	859
法人税等調整額	136	19
法人税等合計	1,318	879
少数株主損益調整前当期純利益	1,749	1,527
少数株主利益	10	19
当期純利益	1,739	1,508

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	3,377	4,760
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,831	△1,787
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,473	△1,998
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△19	△5
現金及び現金同等物の 増加額	53	969
現金及び現金同等物の 期首残高	5,359	4,390
現金及び現金同等物の 期末残高	5,412	5,359

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 資産

資産合計（総資産）は、受取手形及び売掛金の増加により、前期末に比べ16億9千7百万円増加して409億7千万円となりました。

POINT 2 負債

負債合計は、有利子負債の約定返済がありましたが、前期末に比べ1億5千2百万円増加して152億5百万円となりました。

POINT 3 純資産

純資産合計は、当期純利益による利益剰余金の増加により、前期末に比べ15億4千4百万円増加して257億6千5百万円となりました。

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成24年3月31日現在)	前期末 (平成23年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	23,453	20,941
固定資産	14,626	15,936
有形固定資産	8,520	9,860
無形固定資産	149	106
投資その他の資産	5,956	5,969
資産合計	38,080	36,878
負債の部		
流動負債	8,698	7,497
固定負債	4,878	6,325
負債合計	13,576	13,822
純資産の部		
株主資本	23,167	21,873
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,767
利益剰余金	7,084	5,787
自己株式	△539	△537
評価・換算差額等	1,335	1,182
純資産合計	24,503	23,055
負債純資産合計	38,080	36,878

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	29,338	27,920
売上原価	21,855	21,340
売上総利益	7,483	6,579
販売費及び一般管理費	4,404	4,273
営業利益	3,078	2,306
営業外収益	228	274
営業外費用	189	200
経常利益	3,117	2,380
特別損失	341	223
税引前当期純利益	2,776	2,156
法人税、住民税及び事業税	1,045	776
法人税等調整額	136	3
法人税等合計	1,181	780
当期純利益	1,594	1,376

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

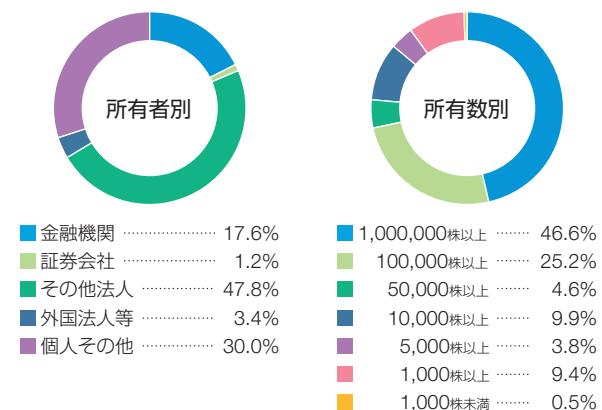
(平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	51,428,828株
株主数	5,116名
大株主	

株主名	所有株式数(千株)
双日株式会社	4,957
三井物産株式会社	3,568
三菱商事株式会社	3,260
山田産業株式会社	2,940
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,018
テイカグループ持株会	1,867
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,429
関西ペイント株式会社	1,224
住友商事株式会社	1,000
日本生命保険相互会社	909

(注) 当社は自己株式1,794千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

分布状況



会社概要

(平成24年6月28日現在)

設立 大正8年12月
 資本金 9,855,953,999円
 従業員 471名(平成24年3月31日現在)
 事業内容 各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)

事業所
 本社事務所 大阪市中央区北浜3丁目6番13号
 〒541-0041 電話(06)6208-6400(代)
 本店 大阪市大正区船町1丁目3番47号
 大阪工場 〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)
 東京支店 東京都中央区日本橋3丁目8番2号
 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)
 岡山工場 岡山市東区西幸西1072番地
 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)
 熊山工場 岡山県赤磐市小瀬木50番地1
 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

役員
 代表取締役社長 清野 學
 代表取締役専務取締役 古城 康治
 常務取締役 名木田 正男
 取締役相談役 竹内 千秋
 取締役 吉岡 亨
 取締役 山崎 博史
 取締役 辺見 武志
 取締役 村上 雅彦
 取締役 下道 博司
 取締役 秋川 正博
 常勤監査役 飯沼 博文
 常勤監査役 平岡 延元
 監査役 山田 裕幸
 監査役 梶原 俊久

(注) 常勤監査役 飯沼博文ならびに監査役 山田裕幸、梶原俊久の各氏は、社外監査役であります。また、当社は株式会社東京証券取引所および株式会社大阪証券取引所に対して山田裕幸、梶原俊久の両氏を独立役員とする届出書を提出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777（通話料無料）

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

公 告 方 法	電子公告 公告掲載URL http://www.tayca.co.jp/ （ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします）
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部



<http://www.tayca.co.jp/>



本印刷物は、環境に配慮し、植物油インキを使用しています。